

安全・安心の給食 は 私たちに任せて下さい。



明日の千代田の
子供たちの為に

千代田区
職員労働組合



次へ開く→



親子方式とは何ですか？

一橋中、練成中で作られ麴町中、九段中、今川中に運ばれます。

現行で給食を実施している、一橋中、練成中で調理して、麴町中、九段中、今川中に配食されます。

本当に適温で食べられるのか、搬入、配食は具体的にどうするのか、どこで食べるのかなど、課題は解決しているとは言えません。

食中毒事故を防ぐためには、調理してから生徒が食べるまで2時間以内に行わなければなりません。



中学全校で給食が食べられるなら良いことなのではないですか？

給食実施には賛成ですが、民間委託と親子方式には反対です。

中学校も小学校も全部民間委託です。

平成14年度から、中学校全校で親子方式によって給食が実施される予定ですが、これが総て民間委託となります。

小学校も平成15年度の麴町小学校を皮切りに平成18年度までに総て民間委託されようとしています。



中学校給食への親子方式の見直しと、今年4月の「給食民間委託」実施の延期を求めています。

学校給食は「給食のあり方検討会」（平成12年3月）報告書の趣旨に添い、自校方式で実施するのが望ましいと考えます。

区は十分な協議を尽くせるよう今年4月の給食民間委託・親子方式実施を延期すべきです。また、現在いる調理職員の経験と技術を活用してください。



この署名の目的は何ですか？

署名をまわりに
広げてください



千代田区職員労働組合

千代田区九段南1-6-11

TEL・3264-0151 FAX・3221-9886



民間委託は「利益優先」です。

民間企業は委託を受けた費用の範囲で給食を行います。企業は利益を上げることが目的です。委託費用が数年で当初の数倍になってしまった例もありますし、一方利益が上がらなければ、人件費等のコストを削減しようとし、安全や衛生面、食事の品質面でも不安が生まれます。



民間委託で心配なことはありますか？



十分な意志疎通は望めません。

民間委託の職場では少数の正規調理師（民間）と多数のパート職員で作業が行われることが多いようです。

学校長、栄養士（区職員）からは派遣の調理師に対して「指示書」という形で指令されます。十分な意志疎通は望めません。



学校長と正規の栄養士がいれば心配ないのでは？

調理師は作っている だけではありません。

学校給食は教育の一環として栄養や、食事のマナーなど学習に結びついています。調理師は、安全や衛生、事故防止に注意を払い、味は薄味にして食材を活かすようにしています。適温で出せるよういろいろ工夫しています。

アレルギー食も作っています。ふれあい給食や高齢者への配食も行っています。

長期休業中についても、プールなどで登校する児童への給食提供、小学校併設学童クラブへの給食提供など、職員の能力活用を要求しています。



5

**直営職員は夏休みなど
無駄が多いのではないですか？**



6

**子供たちのために
よい給食とは？**

将来にも安全な食品を食べ させたいと考えています。

遺伝子組み換え食品、農薬や化学肥料使用、添加物使用など食材そのものに細心の注意を払わねばならない時代です。

民間委託の理由は、中学全校給食実施のため新しく職員が必要であり、学校給食にかかる費用削減のためとされています。

しかし、実際は現行の職員数でも対応は可能です。子供たちに安全・安心の給食を出すことよりも、「民間委託」をすることが優先されています。